

小田原ドライビングスクール感謝祭



パジェロの前で記念写真撮影

神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 米田2陸尉）は、4月10日（日）、「小田原ドライビングスクール第5回感謝祭」において広報活動を実施した。

本感謝祭は、小田原ドライビングスクールが地域住民との交通安全の集いを目的として開催し、自衛隊、小田原警察署、小田原消防署などの車両が集結するイベントを実施した。本年は、晴天にも恵まれ、約2千人の来場者を迎え、メインステージ正面で警察や消防と隣接した絶好の場位置で、中央輸送業務隊から借用したパジエロの装備品展示及び迷彩服試着コーナーを含めた自衛隊広報ブースを展開し、地元の子供や高校生達に対して、この中から将来自衛官を志す人を排出するよう所員は熱意をもって自衛隊の魅力を広報した。

小田原地域事務所は、「今後も、地道に地域に密着した広報活動により自衛隊に興味を持ってもらえるよう、募集広報を実施していく」としている。

小田原北條五代祭り



出陣式での第1音楽隊の演奏



市内をパレードする第1音楽隊

神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 米田2陸尉）は、5月3日（火）、「第52回北條五代祭り」を支援する第1音楽隊参加の各種支援を実施した。

この祭りは、戦国時代に北條早雲を祖とし、五代にわたって約百年の間、小田原を平定した小田原北條の歴史を県内外に紹介宣伝し観光客誘致を図り、中心市街地の活性化と小田原市の発展に結びつけることを目的として開催されている。例年多数の観光客で賑わいを見せており、本年は、約23万人（主催者発表）の観衆が見守る中、武者隊の先導役として、音楽隊の第1師団音楽隊が先頭で小田原市内をパレード演奏し、自衛隊を広報した。

小田原地域事務所は、「自衛隊施設が所在しない地域であるが、音楽隊支援受け等の手段を活用し、一般広報を通じて、地元の関係（協力）団体と連携して広報活動に尽力していく」としている。

凛々しい高工校制服姿で

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 日比野准陸尉）は、5月2日（月）、今年度陸上自衛隊高等工科学校に入校した生徒が制服姿で近況報告に訪れた。手入れされた高工校を着こなし、4月に入校したばかりとは思えないほど、高工校生徒らしい態度言動等、立派な高工校生徒に成長していた。

また、入校後の生活について、「入校当初の時間に追われる生活に苦戦したらしいが、今では良い教官や先輩の指導等によりその生活にも慣れ、充実した日々を同期と共に送っている」と笑顔で話してくれ、志願から入校まで共に歩んできた所長及び担当広報官は安心と喜びを感じた。

横浜中央募集案内所は、「今後も、将来自衛官を目指す若者たちを全力で支援し、一人でも多く自衛隊入隊に導けるよう募集活動に邁進していく」としている。